



親?



おや? おやおや?



「親心子知らず」と昔から言いますが、確かに子供の我が子が大人の親の心など分かりませんよね。ですから、不満があれば親に自分の思いをぶつける子も居るし、暴れる子も居ますよね。しかし、そんな子供も自分の子が生まれると分かった瞬間「俺は親だ」と考え方も行動も変わってしまう人が多い事を知っていますか？



No.2



驚くほど今度は親の視点で「あれはやっては駄目。これも駄目」とか「それは違うだろう」などと幼い我が子に説教している姿を見れば、呆れ返って笑ってしまいますよね。だってついこの間まで、親に文句ばかり言って反抗していた子供が、誰にも教えて貰っていないのに、今度は急に親の視点で語っているのです。（特に若い夫婦が多い）

何故、急に親の視点で考える事が出来るのかと原因を考えてみれば、前世で親の経験を何度も何度もしているから、我が子が生まれると知った瞬間から、親の視点で考える事が出来たのではないでしょうか。これは子育てに使えると思いませんか？



No.3



人は誰でも分析をする時に、良い事と悪い事を比較して判断をするので、「これはどう思う？良い事？悪い事？」「何故これは駄目なの？理由は？原因は？」とか「どうすれば良いと思う？」「将来、自分が親になったらどうする？」などと質問の数を増やして行けば、子供は一生懸命に考えるので、思考が発達するし、様々な能力も鍛えられると思いませんか？

親?



おや? おやおや?

2025.10.02



みなかみ源の解説

© みなかみ源事務所

